

決算公告

第23期

自 令和4年4月 1日
至 令和5年3月31日

株式会社 イージェーワークス

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	2,230,920	流動負債	455,375
現金及び預金	1,804,224	買掛金	229,960
暗号資産	123	未払金	134,510
売掛金	355,351	未払費用	8,932
仕掛金	1,407	前受金	29,236
前払費用	50,579	預り金	2,781
未収入金	4,547	未払法人税等	38,030
未収消費税等	13,853	未払事業税	11,195
立替金	1,511	未払事業所税	727
その他	40		
貸倒引当金	△ 719		
固定資産	487,841	固定負債	11,025
有形固定資産	50,754	長期未払金	1,025
建物	3,890	長期預り保証金	10,000
工具器具備品	46,864	負債合計	466,400
		純 資 産 の 部	
無形固定資産	297,223	株主資本	2,252,361
のれん	263,042	資本金	211,068
ソフトウェア	30,671	資本剰余金	132,132
ソフトウェア仮勘定	2,160	資本準備金	132,132
商標権	1,350	利益剰余金	1,909,161
投資その他の資産	139,862	利益準備金	5,687
保険積立金	4,887	その他利益剰余金	
長期前払費用	9,532	繰越利益剰余金	1,903,474
繰延税金資産	125,443	(うち、当期純利益)	(202,838)
		純資産合計	2,252,361
資産合計	2,718,761	負債・純資産合計	2,718,761

個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

仕掛品

個別法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却方法

有形固定資産(リース資産を除く)

① 定率法(②を除く)

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 3年～18年

工具器具備品 4年～20年

② 定額法(平成28年4月以降取得の建物)

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物 8年～15年

無形固定資産(リース資産を除く)

定額法

自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)によっております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。